



INGING MOTORSPORT.



INGING MOTORSPORT OFFICIAL WEBSITE OF PAPER [http://www.inging.co.jp]

INGING NEWS PAPER 2012 VOL.02

Topics

The high performance of team, machine, and drivers is realized.

TAKE FREE 無料



Race Report

Round.1 SUZUKA CIRCUIT 4/15 Final

決勝 2012年4月15日 鈴鹿サーキット

好天に恵まれたドライコンディション
ついにフォーミュラニッポン開幕戦スタート!

IT GOES TO JUST TO BEAT
IT TO NEW MACHINES!
IT COMPELLED!

Round.2 TWIN RING MOTEGI 5/12 - 5/13

Support by cyber net

INGING NEWS PAPER VOL.2 [イッキング ニュースペーパー]

発行: 株式会社サイバーネット 四日本東京
〒226-0071 千葉県千葉市中央区新大塚1-12-5 株式会社サイバーネット



Topics THE FORMULA NIPPON OPENING GAME 華やかな雰囲気の中、開催されたフォーミュラニッポン開幕戦!



The high performance of a team, machines, and drivers is greatest!

チーム、マシン、ドライバーのパフォーマンスの高さは絶大!

平手10番手、国本12番手でレース中盤を迎えたProject μ/CERUMO-INGINGだが、タイヤトラブルのため序盤に緊急ピットインを強いられたため、給油のため一度ピットに入る必要がある国本を28周目にピットに呼び寄せる。ここで再びタイヤを交換し給油を終えた国本は、14番手に後退するも再びハイペースでのラップを踏み始め、なんと30周目には、1分42秒99というその時点でのファステラップを奪う。戦前から決勝ペースに自信を見せていた国本はさらに登壇、1分42秒852にタイムを上げ自身のファステラップを更新してみせるなど、ポジションこそポイント圏外ながらスタンドに詰めかけた観客の注目を一身に集める活躍を見せた。



Race Report

Round.1 SUZUKA CIRCUIT 4/15 Final 好天に恵まれたドライコンディション ついにフォーミュラニッポン開幕戦スタート!

2012年4月15日 鈴鹿サーキット (気温:43度) 天候:晴れ1)コース状況:ドライ

華やかな雰囲気の中、決勝レーススタートに向けたフォーメーションラップが始まった。中々りとウェービングしながら車列の中でタイヤを温め、スタートに備える国本と平手。

第1ラップ、気温が27度というコンディションの中、午後2時33分に決勝がスタート。好スタートを叩いたのは12番グリッドの平手。国本はやや遅れたものの、まずまずの加速で9番手スタートのロイヤック・デュバルをかきながら1コーナーをクリア。平手も国本の背後につける。既に小島忠史を抜いた平手はオープニングラップから9番手争いを展開するが、国本の目前で激しく詰り合っていた山本潤貴とジョアオ・バロロ・テ・オリベラがスバーンコーナーでオーバーラップ。2台は国本の目前でコース

を閉鎖するが、加速に乗り国本は最終130度でスリープインになりながら前をすがる。スバーンがなかなか山本とオリベラの背後に、その後、サインへのブレーキングで前に進んだ国本の一瞬の隙を突き、アウトから抜けるように小島が国本をオーバーテイク。ここで国本の左フロントタイヤと小島の右リヤが接触。国本のタイヤはダメージを受け、スローバウナーで展開されてしまう。このため立ち上がり加速の鈍った国本をかわし、平手が1コーナーで10番手に浮上。国本は11番手に後退を余儀なくされる。さらに国本は、タイヤの内圧低下が激しく4周目のデグナーコーナーでコースオフを喫してしまう。なんとかコースに戻ったものの、130度でオーバーラップしけるなどレーシングスピードでの走行を続けることが難しくなっていたため、やむなくグリッドを以て平手は国本をピットに呼び寄せ、タイヤ交換をすることになった。これにより国本は最終尾端で第11番手に戻り上げていく。

一方、前を行く松原選手。小島を追う平手は、背後にデュバルを捉えながら、コンマ数秒までの四つ巴の攻防を続ける。ペース的には前車を上回る平手だったが、なかなか追従から抜け出せないままの展開が続く。コースに戻った国本は、他のドライバーほどはよまよとして15番手に浮上。トップ集団と比べても遜色のない1分44秒前半~43秒後半ペースを上げ、じりじりとポジションを回復し始める国本。

第1ラップ終了後、14周目に9位にポジションを上げていた平手も15周目にトップイン。4輪のタイヤがグッドに走る平手はペースを多く、大膽なポジションアップはならず10番手辺りので陣取りとなる。一方、国本は15周目には12番手までポジションを回復して行く。平手は、30周を過ぎた辺りからのタイヤとのかみぎやを始めるが、この辺りで燃費の量が想定よりも少なくなる。このままペースで完全出走出来ないと判断し、立川監督は断崖の思いで平手にペースダウンを指示。直後、トップに切り替えた平手は最終大きくペースを上げる。10位のオマニョウカ。国本は最終コースオフを喫したこともあり、さらなる追い上げはならず14位でのフィニッシュ。パフォーマンスには優れたが、Project μ/CERUMO-INGINGは開幕戦快進してもポイント獲得を果たすことはできなかった。

第1ラップ終了後、14周目に9位にポジションを上げていた平手も15周目にトップイン。4輪のタイヤがグッドに走る平手はペースを多く、大膽なポジションアップはならず10番手辺りので陣取りとなる。一方、国本は15周目には12番手までポジションを回復して行く。平手は、30周を過ぎた辺りからのタイヤとのかみぎやを始めるが、この辺り

燃費の量が想定よりも少なくなる。このままペースで完全出走出来ないと判断し、立川監督は断崖の思いで平手にペースダウンを指示。直後、トップに切り替えた平手は最終大きくペースを上げる。10位のオマニョウカ。国本は最終コースオフを喫したこともあり、さらなる追い上げはならず14位でのフィニッシュ。パフォーマンスには優れたが、Project μ/CERUMO-INGINGは開幕戦快進してもポイント獲得を果たすことはできなかった。



Round.1 Race Comment

38 平手 晃平 RACE RESULTS :10位

決勝のクォーターフェーズでスタートを切った平手だが、直後のマシントラブルからスタート直後からペースが落ち、序盤の攻防戦も苦戦を強いられた。スタート直後はコンマ数秒の差で、松原選手を捉えていく。松原選手は序盤からペースを多く、大膽なポジションアップはならず10番手辺りので陣取りとなる。一方、国本は15周目には12番手までポジションを回復して行く。平手は、30周を過ぎた辺りからのタイヤとのかみぎやを始めるが、この辺り燃費の量が想定よりも少なくなる。このままペースで完全出走出来ないと判断し、立川監督は断崖の思いで平手にペースダウンを指示。直後、トップに切り替えた平手は最終大きくペースを上げる。10位のオマニョウカ。国本は最終コースオフを喫したこともあり、さらなる追い上げはならず14位でのフィニッシュ。パフォーマンスには優れたが、Project μ/CERUMO-INGINGは開幕戦快進してもポイント獲得を果たすことはできなかった。

39 国本 雄資 RACE RESULTS :14位

オープニングラップのスタート直後からペースが落ち、序盤の攻防戦も苦戦を強いられた。スタート直後はコンマ数秒の差で、松原選手を捉えていく。松原選手は序盤からペースを多く、大膽なポジションアップはならず10番手辺りので陣取りとなる。一方、国本は15周目には12番手までポジションを回復して行く。平手は、30周を過ぎた辺りからのタイヤとのかみぎやを始めるが、この辺り燃費の量が想定よりも少なくなる。このままペースで完全出走出来ないと判断し、立川監督は断崖の思いで平手にペースダウンを指示。直後、トップに切り替えた平手は最終大きくペースを上げる。10位のオマニョウカ。国本は最終コースオフを喫したこともあり、さらなる追い上げはならず14位でのフィニッシュ。パフォーマンスには優れたが、Project μ/CERUMO-INGINGは開幕戦快進してもポイント獲得を果たすことはできなかった。

監督:立川 祐路 TEAM DIRECTOR

開幕戦のスタート直後からペースが落ち、序盤の攻防戦も苦戦を強いられた。スタート直後はコンマ数秒の差で、松原選手を捉えていく。松原選手は序盤からペースを多く、大膽なポジションアップはならず10番手辺りので陣取りとなる。一方、国本は15周目には12番手までポジションを回復して行く。平手は、30周を過ぎた辺りからのタイヤとのかみぎやを始めるが、この辺り燃費の量が想定よりも少なくなる。このままペースで完全出走出来ないと判断し、立川監督は断崖の思いで平手にペースダウンを指示。直後、トップに切り替えた平手は最終大きくペースを上げる。10位のオマニョウカ。国本は最終コースオフを喫したこともあり、さらなる追い上げはならず14位でのフィニッシュ。パフォーマンスには優れたが、Project μ/CERUMO-INGINGは開幕戦快進してもポイント獲得を果たすことはできなかった。



AND THE FIGHT CONTINUES.